

かもすい通信

2026 春号

Contents

- 館長のこぼなし
- News Topics
 - ネーミングライツ・パートナーが決定！
 - かもすい∞クラゲ応援債を発行しました！
 - ゴマフアザラシお誕生日ラッシュ
 - ウミウシ研究会に参加しました
 - かごしま水族館へ 姉妹館職員交流へ行ってきました
 - クラゲ採集に行ってきました
 - 出張講義 調べるコンクール講座
 - Research News
 - お礼 クラゲ餌代の6割を賄うことができました
- できごと
- インフォメーション

カトスティラス・タギ
Catostylus tagi

photo: Murai Takashi

ついに、いよいよ鶴岡市立加茂水族館が5か月間の休館をへて「東北エプソンアクアリウムかもすい」としてリニューアルオープンしました。この誌面をお借りしてここに至るまでの皆様のご協力に感謝を申し上げます。目標の100種のクラゲ展示は何とか達成できてほっとしております。これから展示内容はどんどん良くなりますので、皆様のお越しを職員一同心よりお待ちしております。(奥泉)

News Topics



ネーミングライツ・パートナーが決定！

この4月のリニューアルオープンに合わせ、水族館の魅力向上と地域活性化、また安定運営の財源確保を目的に、ネーミングライツ・パートナーの募集を行いました。愛称に「かもすい」を含むこと、加茂水族館のイメージを損なわないようにすることが条件とされ、実際どのような形になるかドキドキでした。パートナー事業者は酒田市の東北エプソンさんに決定！4月からの新しい通称が「東北エプソンアクアリウムかもすい」となりました。使用期間は5年間となります。世界一のクラゲ研究の拠点、また地域の交流拠点として、多くのかもすいファンに愛されるよう「東北エプソンアクアリウムかもすい」として頑張っていきます！（渡辺）



▲入り口に設置されたロゴのサイン

かもすい∞クラゲ応援債を発行しました！

鶴岡市では加茂水族館リニューアルの資金調達のため、市民やファンの皆さまから購入、応援していただく、住民参加型公募債「かもすい∞クラゲ応援債」を発行しました。このクラゲ応援債は注目を集め、発行額を上回る購入申し込みがあり、購入者を決めるためガチャガチャとくじ引きによる公開抽選会が行われました。購入特典もありました。その1. リニューアル前の内覧会招待券！この招待券での内覧会参加者も多くいて嬉しかったです。その2. 購入者の中からさらに抽選で100名の方にオリジナルグッズをプレゼント！この特典用の限定品も。これからもかもすいファンの皆さまと共に歩んでいきたいと思っております。



▲ 購入者抽選会の様子



▲ 抽選特典の内容

ゴマフアザラシ

お誕生日ラッシュ

現在、ゴマフアザラシ8頭(オス1頭・メス7頭)を飼育・展示しています。ゴマフアザラシは、1年に1回の発情期が3月～4月。着床遅延^{*}を含めた妊娠期間が1年のため、出産も翌年の同じ時期に集中します。それでは、3月主役の『加茂あざらし's』を紹介していきます。



- ① コノミ・メス
- ② 1994年・推定32歳
- ③ 野生 ④ 穏やか



- ① ソル・メス
- ② 2004年：推定22歳
- ③ 野生 ④ 忠実



- ① はな・メス
- ② 2009年3月21日・17歳
- ③ 加茂水族館 ④ 強気



- ① ニコ・オス
- ② 2013年3月24日・13歳
- ③ 大阪・海遊館
- ④ 臆病だけど粘り強い



- ① ゆき・メス
- ② 2011年3月16日・15歳
- ③ 加茂水族館 ④ 頭脳派



- ① ももこ・メス
- ② 2016年3月28日・10歳
- ③ 加茂水族館 ④ 強気・真っ直ぐ



- ① ミミイ・メス
- ② 2019年3月31日・7歳
- ③ 新潟市水族館マリニピア日本海
- ④ 自由・マイペース



- ① こうめ・メス
- ② 2020年3月1日・6歳
- ③ 加茂水族館 ④ 気分屋・賢い



- ① 愛称・性別
- ② 生年月日・年齢
- ③ 出生地 ④ 性格

一頭一頭、胡麻斑の模様、顔や性格も違います。

ご来館の際にぜひ見分けて、お気に入りのアザラシを見つけてね♪(伊藤・樋口・櫻井)

^{*}着床遅延：受精卵はすぐに、子宮に付着(着床)することなく子宮内を漂い待機する現象。ゴマフアザラシでは約3か月間。

ウミウシ研究会に参加しました

3月7日～3月8日に鹿児島市で開催された、「日本ウミウシ研究会第2回情報交換会」に参加してきました。この研究会は日本国内の研究者や水族館研究者などが集まり、研究発表や情報交換をして交流を行っています。研究会1日目は磯場でのウミウシ採集を行いました。全国から集まったウミウシ研究者が磯で採集を行い、約40種のウミウシが採集されました。2日目は研究発表会で、大学でウミウシを研究している研究者の発表や、水族館でのウミウシの採集や展示の取り組みを知ることができ、ウミウシにどっぷりと浸かる2日間を過ごすことができました。実は来年の開催地は加茂水族館がある山形県鶴岡市で、それに向けて準備も進めています。(菅野)



▲ 採集の様子



▲ 集めたウミウシを種類ごとに分けている様子

かごしま水族館へ 姉妹館職員交流へ行ってきました

ウミウシ研究会から連続するかたちで、かごしま水族館へ職員交流の一環で研修に行ってきました。加茂水族館とかごしま水族館は姉妹館で、定期的に交流を行っています。今回は3日間に渡り、クラゲやウミウシ、魚類などの加茂水族館にもいる生き物からイルカやジンベエザメといったこれまで飼育経験のない生き物まで、幅広く学ぶことができました。現場での工夫や飼育技術に触れることで、多くの刺激と学びを得ることができました。今後も交流を続け、情報交換を行いながら、より良い展示づくりや飼育技術の向上につなげていきたいと思えます。(菅野)



▲ ウミウシの展示水槽



▲ イルカのトレーニングも体験させていただきました

Let's go to the jellyfish research!!

クラゲ採集に行ってきました

加茂水族館ではクラゲの展示をより充実させるために定期的な調査を行っています。

～クラゲ調査で訪れた地点～

2026年 2月 高知県・静岡県 3月 関西地方、静岡県



こちらに
行ってきました♪



高知県

日時：2026年2月21日～2月27日

採集方法：水中ドローンを用いて採集（荒天により中止） 水温：13.0～17.0℃

データ

高知県室戸市に行ってきました。主な目的は水中ドローンを用いて深い海底にすむコトクラゲの採集です。地元の方の船に乗せてもらって、意気揚々と現場に向かいました… だがしかし、次第に強まる波風。だいたいぶかなあとと思っていたところに案の定、船長の中止判断が下りました。別の日に出直す予定も、またも荒天で欠航。あのへんの海底にいるのかなあと想像しつつ、指をくわえるばかりでした。（村井）

関西地方

関西各地の港をめぐり、クラゲを採集しました。筆者は関西出身なので、このあたりには土地勘があるのです。過去の記憶を頼りに、京都府舞鶴市、兵庫県淡路島、徳島県鳴門市、岡山県備前市あたりの港を訪ねてまわりました。春先ならではの、カミクラゲ、アカクラゲ、シミコクラゲ、フウセンクラゲなどたくさんのクラゲを採集できました。おだやかな海を眺めながらのクラゲ採集、このうえない幸せですね。（村井）

▼ クラゲ採集風景



日時：2026年3月8日～3月20日

採集方法：柄杓で採集 水温：12.0～14.0℃

データ

▲ アカクラゲ

静岡県

目指したのは浜名湖。ここは内湾で発生するクラゲに加えて、潮の満ち引きとともに海水が大きく入れ替わるので外洋から入ってくる予想もつかないようなクラゲが見つかることがあるのです。今回のヒットはキヨヒメクラゲ。他に、コノハクラゲ、スギウラヤクチクラゲ、チョウクラゲなどが採集できました。キヨヒメクラゲはとても繊細な飼育の難しいクラゲなので、大急ぎで水族館に運びましたが、数日間の飼育にとどまりました。またチャレンジしたいです。（村井）

日時：2026年3月22日～3月26日

採集方法：柄杓・プランクトンネットで採集 水温：15.0～17.0℃

データ



▲ キヨヒメクラゲ

出張講義 調べるコンクール講座

酒田市立中央図書館にて、ミライニ×かもすい図書館を

使った調べる学習コンクール関連講座を行いました。

クラゲに関するミニ自由研究にチャレンジしてもらったイベントで、参加者は定員いっぱいの大盛況でした。加茂水族館からは10種類ほどのクラゲの生体を持っていき見てもらったとともに、簡単なクラゲのお話をしました。その後、各自気になったことや興味を持ったことについて、本を使った調べ学習をしてもらったのですが、こちらの想定以上にうまくまとめており驚かされました。

子供の好奇心というのは底しれないものですね。(久保)

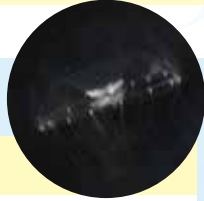


▲ 講座の様子



▲ 本を選ぶ子どもたち

Research News



インテグラルクラゲの論文が出ました

2020年から2025年に長崎県へクラゲ調査に行った際に採集した「インテグラルクラゲ」というクラゲが、日本で2例目の記録であったため、黒潮生物研究所と共同で論文を投稿しました。インテグラルクラゲは生活史が解明されていない種類です。今後はクラゲを繁殖させて、常に展示できるように努めてまいります。(玉田)

[掲載雑誌] 日本生物地理学会会報第80巻

[掲載論文] 長崎県で採集された国内2例目のインテグラルクラゲ
Orchistoma integrale (ヒドロ虫綱, 軟クラゲ目)

[著者] 玉田亮太, 戸篠 祥, 村井貴史, 奥泉和也

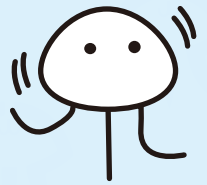
お礼

クラゲ餌代の6割を賄うことができました

2025年4月から2026年3月までに皆さまからいただいた「缶バッチガチャガチャの代金」「Youtube 広告料(スーパーチャット含む)」「YouTubeメンバーシップ」「ポスター募金」の合計が約200万円となり、全額クラゲの餌代として大切にに使わせていただきました。今年のクラゲの餌代が約300万円でしたので、約6割まかなえました。

ありがとうございました。

ありがとうございます!



できごと (2026年1月~3月)

● 調査・研究 ● 教育普及 ● イベント ● 売店 ● レストラン ● その他

- 1月9日 ● ネーミングライツ・パートナー協定締結式
鶴岡市役所にて、東北エプソン株式会社とのネーミングライツ・パートナー協定の締結を行う。
- 1月14日 ● 台湾エージェンツ商談会。水族館のPRを行う(~1月16日)
- 1月15日 ● 「かもすい∞クラゲ応援債」公開抽選会
公募債の購入権者を決定する抽選会をフーデバーにて行う。館長、料理長らによるガチャ抽選、観光物産課課長によるくじ引き抽選により購入権者を決定。
- 1月26日 ● JAZA 水族館技術者研究会に出席(~1月28日)
- 1月30日 ● 第75回 音楽のタベ「高橋徹 TOKYO GROOVIN' HIGH!」出演。休館に伴い荘銀タクト鶴岡にて開催。
- 2月10日 ● アニマルウェルフェアセミナーに出席(~2月11日)
- 2月11日 ● 酒田市立中央図書館にて開催の、酒田・遊佐図書館を使った調べる学習コンクール関連講座。クラゲをテーマにしたミニ自由研究を行う。
● 男鹿水族館 GAO へ獣医研修(~2月12日)
● 静岡県へクラゲ採集(~2月20日)
- 2月20日 ● 第76回 音楽のタベ「佐津間純・若林美佐 DUO」出演。休館に伴い荘銀タクト鶴岡にて開催。
- 2月21日 ● 高知県へクラゲ採集(~2月27日)
- 3月3日 ● JAZA ブロック水族館研修会に出席(~3月5日)
- 3月6日 ● 日本ウミウシ研究会に出席(~3月7日)
- 3月8日 ● かごしま水族館へ姉妹館職員交流(~3月12日)
● 兵庫県・大阪府・岡山県・静岡県へクラゲ調査(~3月26日)
- 3月9日 ● JAA 水族館研究会へ出席(~3月10日)
- 3月14日 ● 坂田明 中国文化賞受賞祝賀会へ出席(~3月16日)
- 3月20日 ● リニューアル内覧会 リニューアルオープン前の内覧会。関係者や地域住民を招待(~3月26日)
- 3月22日 ● 魚のなるほどトークライブ in 栃木県なかがわ水遊園 なががわ水遊園主催イベント。FIGHT!! 加盟の水族館が参加するトークイベントで講演。
- 3月23日 ● 第77回 音楽のタベ「Sound Scape Canvas」出演。休館に伴い荘銀タクト鶴岡にて開催。
- 3月31日 ● リニューアル記念セレモニー
リニューアル完成記念のセレモニーを行う。正面サインの除幕や記念アトラクション、館内見学を実施。

